

時間割

※令和3年度はクラス分けは行いません。

【必修】①教育の最新事情〈板橋〉 〈オンデマンド配信〉

月日	時限	タイトル	概要	担当者	講座形式	認定方法	持ち物・連絡事項	
8/16 (月)	1限	9:00～10:30	子どもの集団形成とカウンセリング	学校現場では、不登校・いじめ等が大きな問題になっている。こうした課題と現状を把握しつつ、子どもたちひとり一人の支援を明らかにする理論と技術を身につけることが本講義の目標である。具体的には、子どもたちの居場所・生活の場としての集団形成に役立つカウンセリング的アプローチについて学ぶ。さらに、カウンセリングスキルを活用して、教員が具体的に子どもたちにどのように接すればよいのかについても言及する。	杉山雅宏	講義	郵送試験	特になし
	2限	10:40～12:10	「社会に開かれた教育課程」と「カリキュラム・マネジメント」	2017年3月に公示された学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」と並んで「社会に開かれた教育課程」と「カリキュラム・マネジメント」がキーワードとなっている。本講義では、新しい学習指導要領が、子どもたちに身につけさせる資質・能力をどのように考えているかを確認し、これからのカリキュラムや学校作りの在り方について考える。	鵜殿篤	講義		
	3限	13:10～14:40	子どもの発達と特別支援教育	最新の心理学の知見を踏まえながら、児童期・青年期の子どもの発達について学ぶ。また、発達障害(自閉症スペクトラム障害、ADHD、LD)について理解を深めるとともに、特別支援教育の基本的な考え方を知り、障害のある子どもたちに対する「個性に応じた支援」について考えていく。	佐藤隆弘	講義		
	4限	14:50～16:20	世界の教育動向とわが国の教育施策	グローバル化が急速に進展するなかで、教育面でもグローバルスタンダード化がすすめられている。同時にさまざまな文化を容認し、異質なものと共存を目指した多様性を尊重する教育も推進されている。人間としての普遍的な共通性を前提としつつ、文化の違いによる人間の個性を生かす道はどこに見出されるのか、これが現代教育の中心課題であろう。こうした視点から、世界の教育動向と、わが国の教育施策について見ていく。	木戸裕	講義		

※認定方法は「筆記試験」「実技考査」「口頭試験」「その他(試験方法を明記)」のように履修認定は試験により行う。

※試験は本人確認ができる形態で行う。

*** 講習内容が変更になる場合もあります。ご了承ください。**